

# 開示項目一覧(信用金庫法第89条に基づく開示事項)

## 単体情報

<b>1 概況・組織</b>	
(1) 組織	35
(2) 役員一覧	35
(3) 店舗一覧	47、48
<b>2 金庫の主要な事業の内容</b>	36
<b>3 金庫の主要な業務に関する事項</b>	
(1) 事業の概況	51
(2) 主要な経営指標の推移	52
(3) 事業の状況を示す指標	
① 主要な事業の状況	
ア. 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	63
イ. 資金運用収支、役員取引等収支、その他業務収支	64
ウ. 資金運用勘定・調達勘定の平均残高、利息、利回り、資金利ざや	63
エ. 受取利息・支払利息の増減	64
オ. 総資産経常利益率	64
カ. 総資産当期純利益率	64
② 預金	
ア. 預金平均残高	58
イ. 定期預金残高	58
③ 貸出金等	
ア. 貸出金平均残高	58
イ. 貸出金の固定金利および変動金利の区分ごとの残高	58
ウ. 貸出金・債務保証見返の担保別内訳	58、59
エ. 貸出金使途別残高	59

オ. 貸出金業種別内訳	59
カ. 預貸率	59
<b>④ 有価証券</b>	
ア. 商品有価証券の種類別平均残高	60
イ. 有価証券の種類別の残存期間別残高	60
ウ. 有価証券の種類別平均残高	60
エ. 預証率	60

(6) 貸出金償却額	60
(7) 信用金庫法第38条の2第3項による会計監査人の監査	57

<b>4 事業運営に関する事項</b>	
(1) リスク管理の体制	27、28
(2) 法令遵守等の態勢	29～32
(3) 中小企業の経営改善および地域活性化のための取組状況	21、22
(4) 金融ADR制度への対応	30
<b>5 財産の状況に関する事項</b>	
(1) 貸借対照表、損益計算書、剰余金処分計算書、役員報酬体系について	53～57
(2) 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額およびその合計額	
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	59
② 危険債権	59
③ 三月以上延滞債権(貸出金のみ)	59
④ 貸出条件緩和債権(貸出金のみ)	59
(3) 自己資本の充実の状況等	65～72
(4) 時価等情報	
① 有価証券の時価等情報	61
② 金銭の信託の時価等情報	61
③ 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項	62
(5) 貸倒引当金の期末残高および期中の増減額	69

## 連結情報

<b>1 金庫およびその子会社等の概況に関する事項</b>	
(1) 当金庫グループの主要な事業の内容と組織の構成	62
(2) 子会社に関する情報	62
<b>2 金庫および子会社等の財産の状況に関する事項</b>	
(1) 自己資本の充実の状況等	65、66、73～76

## 自己資本の充実の状況等

### I. 定性的な開示事項

(1) 自己資本比率告示第3条の規定により連結自己資本比率を算出する対象となる会社の集団(連結グループ)に属する会社と、連結財務諸表規則第5条に基づき連結の範囲(会計連結範囲)に含まれる会社との相違点等	65
(2) 自己資本調達手段の概要	65
(3) 自己資本の充実度に関する評価方法の概要	65
(4) 信用リスクに関する事項	65
(5) 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針および手続きの概要	65
(6) 派生商品取引および長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針および手続きの概要	65
(7) 証券化エクスポージャーに関する事項	65
(8) オペレーショナル・リスクに関する事項	66
(9) 出資または株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針および手続きの概要	66
(10) 銀行勘定における金利リスクに関する事項	66

### II. 単体における事業年度の開示事項

1. 自己資本の構成に関する開示事項	67
2. 定量的な開示事項	
(1) 自己資本の充実度に関する事項	68
(2) 信用リスクに関する事項	
(リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)	
イ. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高	69
ロ. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	69
ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等	70
ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等	70
(3) 信用リスク削減手法に関する事項	70
(4) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	71
(5) 証券化エクスポージャーに関する事項	71、72
(6) 出資等エクスポージャーに関する事項	72
(7) リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項	72
(8) 銀行勘定における金利リスクに関する事項	72

### III. 連結会計年度の開示事項

1. 自己資本の構成に関する開示事項	73
2. 定量的な開示事項	
(1) 自己資本の充実度に関する事項	74
(2) 信用リスクに関する事項	
(リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)	
イ. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高	75
ロ. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	75
ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等	75
ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等	75
(3) 信用リスク削減手法に関する事項	76
(4) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	76
(5) 証券化エクスポージャーに関する事項	76
(6) 出資等エクスポージャーに関する事項	76
(7) リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項	76
(8) 銀行勘定における金利リスクに関する事項	76